



第20次県費事務改善検討委員会が終了しました

夏季休業期間に3回(7月25日, 8月8日, 8月25日)検討委員会を開き,各地区から寄せていただいた事例等をもとに改定作業を進めました。今回は,児童手当と通勤手当に大きな改正があったため,その担当は苦勞されたと思います。各地区担当の皆さまありがとうございました。

その原案については,10月9日に県教育委員会教職員課・総務福利課に点検を依頼したところです。

活動経過及び予定

9月 12日	理事会・第2回常任委員会
10月 9日	理事会
11月 27日	理事会・第2回評議委員会
1月 9日	理事会・第3回常任委員会

鹿児島県教職員福祉事業連絡会からのお知らせ

公立学校共済組合からのお知らせ

■マイナ保険証への移行について

令和6年12月1日をもって組合員証及び被扶養者証の交付が終了し,医療機関等で保険診療を受ける際は,マイナ保険証を利用することが基本となりました。

令和7年12月1日までは,暫定措置として既存の組合員証等の利用が可能ですが,その後はマイナ保険証での受診が基本となりますので,マイナンバーカードの健康保険証利用登録への御協力をお願いします。

なお,令和7年12月2日以降,マイナンバーカードを持っていない等の理由によりマイナ保険証が利用できない方へは,組合員からの申請によらず,資格確認書を交付します。交付時期については11月を予定しております。

Q1 マイナンバーカードを健康保険証として登録するにはどうすればいいの?

A1 次のいずれかの方法で行うことができます。

- ・マイナポータル「登録状況の確認」から登録
- ・医療機関・薬局の受付に設置されている顔認証付きカードリーダーで登録
- ・セブン銀行のATMで登録

Q2 マイナ保険証の利用登録状況はどのように確認すればいいの?

A2 マイナポータルのホームタブ内「証明書」エリアから開く「健康保険証」ページで確認できます。

2学期も学校生協(福利厚生事務センター)、教育用品をよろしくお願いいたします。

県事協の会員の皆様方には日ごろから大変お世話になっております。組合員名簿の確認調査へのご協力もありがとうございます。学校生協も新教育会館へ移転(鹿児島市下竜尾町3番1号)し,職員一同新たな気持ちで取り組んでいきます。引き続き,学校生協(福利厚生事務センター)、教育用品へのご協力をよろしくお願いいたします。

○2学期以降の学校生協と教育用品の主な事業についてお知らせします。

9月 グループ共済・きずなの更新・新規等の募集(学校生協)

教職員だけが加入できる保険であり,9月末にかけて更新募集(新規加入や見直し)を行いました。

9月 団体保険《安心家族傷害補償》の募集(学校生協)・・・団体割引で10%割引

(基本加入タイプ) 急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償します。

10月 厚生担当者会での事業説明(学校生協・教育用品)

県下12か所で実施します。新たな学校生協ハンドブックを使って説明します。

11月 団体保険「搭乗者傷害保険」の募集(学校生協)

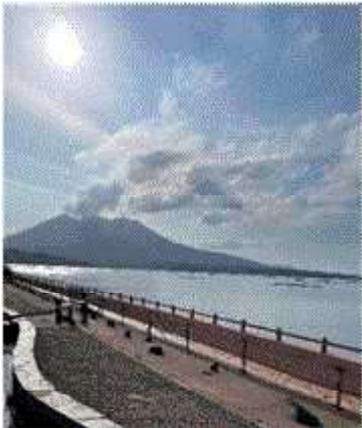
11月 新年度用品(スクールプランニングノートなど)の募集(教育用品)

*共同購入も多数品揃えて販売しています。チラシ・ホームページを参考に,ぜひ購入ください。また,多くの指定店・提携店もあり,組合員特典も多数あります。いつでもお問合せください。



～垂水市の紹介～

垂水市は、大隅半島に位置する、人口12,000人のまちです。鹿児島市からフェリーでおよそ40分とアクセスが良く、フェリー通勤の先生方も多くいます。千本イチヨウの木や、ブリ・カンパチの養殖で知られるほか、最近ではおしゃれなカフェやグランピング施設も増え、観光地としても注目されています。自然と人の温かさが感じられる垂水市へ、ぜひ一度お越しください。



道の駅から見た桜島



千本イチヨウの木



猿ヶ城溪谷

～垂水市事務職員会について～

垂水市には、小学校が7校、中学校が1校あり、計8名の事務職員がいます。小規模校がほとんどですが、創立150周年を迎える伝統ある学校が多くあります。

事務支援室は北地区と南地区に分かれており、それぞれ4名ずつで活動しています。毎年新規採用の事務職員を迎え入れ、サポートも連携して行いながら、お互いに支え合い、和やかな雰囲気です業務に取り組んでいます。

主な活動としては、年間10回の研修会と1回の管外研修視察をしています。研修会では、主に教育総務課への質疑や支援室活動報告、そして各担当者による珍しい事例検討などを行い、日々の業務に活かせる学びを深めています。特に、事例検討は、貴重な情報共有の場となっています。

管外研修視察では、昨年度始良市と霧島市の中学校を訪問しました。地域や学校規模の異なる現場に触れることで、新たな気づきや学びが多く得られ、垂水市事務職員会でも積極的に取り入れていきたいと考えています。研修視察は毎年実施していますので、垂水市にご興味がある方は、ぜひいらしてください。皆様との交流を心よりお待ちしております。

編集後記

今回から広報担当として県事協だよりの編集発行をすることになりました伊作田小学校の柳です。広報紙とホームページ管理が主な仕事です。ホームページビルダーは触ったこともなかったし、県事協だよりのデータの編集が一太郎で久しぶりに扱うので張り切って説明本を購入しましたが全然見てません。そんなこんなで前任の城森さんの手厚いサポートのおかげで初回の県事協だよりが完成しました。この県事協だよりが支援室や研修会などでちょっとした話のきっかけになればいいなあと思います。無理せずに頑張ります。